町民の皆さんへ

自動

個人•家族

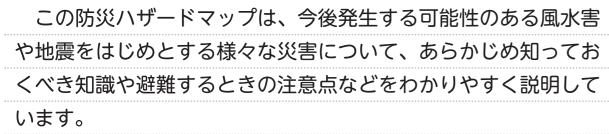
大規模災害が発生したとき、行政機 関が助けてくれると考えていません か?しかし、現実には行政機関も被災 しており、消防や警察、自衛隊などの 「公助」には限界が生じます。

国・愛知県・大口町などの 行政機関

地域住民 近隣住民

阪神・淡路大震災では70%弱の方が「自助」、30%が近隣住 民などの「共助」によって救出され、「公助」による救出は数% に過ぎませんでした。災害時には「自分の命は自分で守る」「自 分たちの地域は自分たちで守る」という意識を持ってください。

本書の使い方



また、地図の中に自宅や普段利用する場所などをマークして、 その周辺のハザード情報や避難場所、そこに至るまでの経路を確 認するなど、ご家族で災害時にどのように行動するかを話し合っ ておきましょう。

災害について事前に知っておくことは、いざという時に役立ち ます。本書をご活用いただき、災害の備えにお役立てください。







目次 Index

V	Part1 はじめに	●町民の皆さんへ
-, Ō,-	Part2 知識·心得編	防災情報を収集しましょう 3気象情報を知っておきましょう 5警戒レベルを知っておきましょう 7風水害時の避難行動 8
	Part3 洪水編	 洪水ハザードマップ 木曽川 9 洪水ハザードマップ 全域 11 洪水ハザードマップ 大口南小学校区 13 洪水ハザードマップ 大口北小学校区 15 洪水ハザードマップ 大口西小学校区 17 洪水ハザードマップ 入鹿池 19
	Part4 地震編	●南海トラフ地震とは
(E)	Part5 避難編	いざというときの避難行動 27避難生活について 29避難時の健康対策 … 31要配慮者支援について … 32
あ KA	Part6 防災情報 多言語版	 災害に備えて(英語)
	Part7 準備編	 マイ・タイムライン 38 非常持出品・備蓄品 39 避難所一覧 40 耐震化に関する補助制度 41 国民の皆さんへ 42 わが家の防災メモ 43